名古屋都市計画史 上巻 目次

第一篇 総説	1
第一章 開発の歴史	3
第一節 緒言	3
第二節 近世(江戸時代)の名古屋	7
第三節 江戸時代の交通路	11
第二章 城下町時代における街衢の変遷	25
第一節 名古屋市街の開発	25
第二節 城下町時代の盛衰	30
第三章 明治維新以後の政治と住民	37
第一節 行政の急転換	37
第二節 住民の生活	44
第三節 名古屋区から名古屋市へ	50
第四章 郊外農村との関係道路	57
第一節 明治初期時代の道路行政	57
第二節 国道前ケ須街道等の改修	69
第三節 広小路通の改修	70
第四節 明治初期以後の道路関係法規	77
第五章 名古屋の市街と道路	92
第一節 市街の近代都市化へ	92
第二節 街路の掃除および取締	100
第三節 水運および渡船	114
第六章 市制施行以後の土木事業	130
第一節 土木関係の職制梗概	130
第二節 土木常設委員条例および規程	140
第三節 土木事業の執行機関	151
第四節 道路・橋梁・公園の概観	167
第二篇 市区改正前後の道路および公園	177
第一章 重要道路の新設および拡築	179
第一節 緒説(目標計画から実施計画へ)	179
第二節 東部道路(新栄町通)の改修	191
第三節 禰宜町(西部線)道路の改修	214
第四節 御旅所横町道路の改修	222
第五節 広井町南北道路の改修	225
第六節 水主町道路の新設	232
第七節 大船町道路の改修	233
第八節 県道熱田街道(南大津通)の改修	235
第九節 公園道路の改修問題	252
第十節 公園正門および北門道路の新設	267
第十一節 南武平町および南久屋町道路改修	271
第十二節 県道江川南線新設および熱田道路改修	277

第十三節 県道東北部(大曾根)線道路の改修	283
第十四節 東柳町通(広小路西通)拡張と納屋橋架換	287
第十五節 長畝・樋ノ口道路新設および拡張	• 291
第十六節 熱田方面の道路新設および改修	292
第十七節 西区方面の道路新設および改修	294
第二章 市区改正の先行的道路新設改修	299
第一節 南外堀線外四路線改修計画の決定まで	299
第二節 南外堀線始め五路線の竣成まで	307
第三節 御園門線外二路線の改修	312
第四節 南外堀線始め七路線改修費の総予算並に決算	322
第五節 堀川筋の道路改修および橋梁架設	331
第六節 西二葉町道路の改修	333
第七節 局部的道路の新設改修	333
第三篇 運河開鑿および埋立	• 339
第一章 精進川(新堀川)の開鑿事業	• 341
第一節 精進川開鑿事業実施の決定	• 341
第二節 工事施行と竣成の概要	348
第三節 着工から完成までの経過	355
第四節 兵器製造所構内および公園敷地盛土工事	365
第五節 新堀川附属橋梁および災害復旧工事	370
第六節 県営事業の中川運河開鑿計画	377
第二章 完成後の精進川および泥砂の利用	382
第一節 関係議決案および改修費決算	382
第二節 諸条例・規程および関係職員	392
第三節 麹ケ池(大池)の埋立	• 407
第四節 長畔および長畝の埋立	408
第五節 県税支弁の大小溝渠	411
第四篇 近代的路面鋪装および都市的公園	421
第一節 大須仁王門通の路面鋪装	423
第二節 都市的の公園施設	427
第三節 和洋折衷式の鶴舞公園	432
第四節 鶴舞公園附属動物園設置	• 442
第五節 廻遊林泉式の中村公園	445
第五篇 東京市区改正条例準用の市区改正	449
第一章 市区改正調査会の顚末	451
第一節 市区改正調査会設置計画	451
第二節 市区改正調査会の経過	456
第三節 市区改正の大体計画決定	• 464
第二章 市区改正の確立とその事業決定	475
第一節 東京市区改正条例準用の指定	475
第二節 市区改良調査費(市区改正委員会費)の審議経過	478
第三節 市区改正委員会の審議経過	• 496
第四節 東郊連絡線追加および一部設計変更	508

第三章 事	1 業および経費	516
第一節	事業実施の概要	516
第二節	事業の着手から完成まで	521
第三節	各路線の工事費	531
第四章 則	†源の調達	555
第一節	募債計画	555
第二節	道路および橋梁費に対する国庫補助	568
第三節	繰入金および特別税	576
第五章 子	· 算および決算	589
第一節	路線別予算と年度割の変更	589
第二節	事業費の決算	604
第六章 特	別負担金制度	610
第一節	受益者負担の規定	610
第二節	負担区地帯および負担率	618
第三節	負担金に関する重要調査	628
第七章 負	担金滞納および訴願	640
第一節	土地収用法適用に関する異議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	640
第二節	受益者負担金滞納問題	644
第三節	訴願および裁決	656
第八章 者	『市計画事業および一般土木事業の経費	689
第一節	都市計画事業の恒常的財源	689
第二節	都市計画事業に依らざる土木事業の経費	694
第九章 関		699
第一節	都市計画関係官制および職制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	699
第二節	委員・議員および関係吏員	710
第三節	執行機関	723
第六篇 雑纂	Ę	725
第一章 予	第市会における市長の予算説明演説	727
第一節	土木事業関係の説明要旨	727
第二節	市政懇談会に土木事業の状況報告	736
	可要における諸問題の激化	742
第一節	玉屋町道路拡張計画の否決	742
第二節	春庵横町道路設計変更問題	744
第三節	大池土地事件の大波紋	750
第四節		754
	尾張電軌の千早線乗入問題	758
第六節	市費の道路撒水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	764
第七節	関係事項の建議および意見書	766
	参考の関係法令	770
	名古屋市建設局長 松本金吾	822
	古屋都市計画史上巻年表	825
	as West shot	
文献およて	『資料	843